



病児保育室だより

No.13

日差しも温かく、多くの木々たちが花を咲かせ、華やかになってきましたね。気温が上がったり、下がったりとまだまだ安定しない時期でもありますので、皆様お身体、体調とお気をつけてお過ごしください。

2024年5月27日発行

4月の利用状況 21名

健康

お子さんが何を訴えたいのか、理解したいのにわからない…ということはありませんか？特に乳幼児さんでは言葉で自分の気持ちや体調を誰かに伝えるということは発達から見ても難しいですね。「痛い」が「イヤ」になったり「お腹痛い」が「お腹空いた」だったり、真意は異なるものでも自分が知っている言葉やしぐさでどうにか伝えようとされるお子さんもいるかと思います。この点が「お子さんの健康を守る」ということの難易度を上げる要因の一つでもあると思います。

お子さんの変化を察知するために必要なもののひとつが「観察力」になります。たとえ言葉で伝えられなくても、お子さんは自分のことを伝えようと何かしらのサインを出しています。「いつもととにかく違う気がする」という保護者の方の気づきが子どもの今を明らかにするためにとても重要な助けになることがたくさんあります。「いつもと何か違う気がする」があった時はぜひ保育士・看護師にも共有していただくと、お子さんの健康を守ることに繋がります。些細なことでも、関係ないかも？と思う事でもいいので、教えていただけたらありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

保育

子ども達の「造りたい！」の気持ちが溢れた作品です。どれも素敵ですね♪

マグビルドのお城・テント



大好きがたくさん絵

エスコンフィールド



屋根が開くよ！



車が走る長ーい道

